

梓川の思い出

大場 穂花

私は昨年家族やいとこと長野県へ旅行に行きました。旅行の二日目に行った長野県松本市の上高地を流れている梓川についての思い出です。

梓川は全長が約六十五キロメートルで長野県松本市北西部に位置する飛騨山脈の槍ヶ岳が原流となっていています。

私は、まずいこと梓川のまわりを散歩しにいきました。散歩していると中に人が集まっているところがありました。そこは橋になつていてそこにいくと、とても涼しい風が吹いていました。下は清水川という川が流れていてそこから冷蔵庫のような冷たい冷気が流れていました。真夏でも水温はとても低いそうです。いとこが

ここに住みたい！
といっていておもしろかったです。

そのあと、昼食を食べて河童橋のある梓川



へ行きました。近くには花がたくさんさいていてとてもきれいでした。

梓川では最初に水きりをしました。三回しかすすまなかったけれど楽しかったです。そのあとははだしになって川に入りました。とてもひんやりしていて冷たかったです。だれが長く入っていていられるか対決しました。一番長く入っていていられたのは弟で一分くらいでした。そのあとは魚探しをしました。小さな魚が何匹かいてとてもかわいかったです。

最後はみんなで水をかけ合ってあそびました。真夏で気温がとてもたかく暑かったので体に冷たい水がひんやりとかかって気持ち良かったです。

私は、この梓川や清水川でたくさんのおいしさがでてよかったです。またこの川に来てちがう季節の川の景色を家族やいこといっしょに見に行きたいです。

